



# 宮崎市立佐土原小学校 4年

# 景観教室レポート



景観は、海、山、川などの自然環境、建物や道路など目に映るまちの姿だけでなく、雰囲気や文化歴史などの印象を含め、生活空間や環境そのものであり、都市の個性や文化水準を表すものです。

佐土原小学校では、景観を学ぶことを通して、景観への関心や意識の向上、郷土への愛着を図ることを目的として、平成29年10月と11月に宮崎市景観課と(一社)宮崎県建築士会、地域の方々の協力により、4年生53名を対象とした『景観教室』を計3回行いました。



## 第1回「景観を知る」 10月19日(木) 2・3時間目

### ■ 景観に関する基本的な学習

前半は「景観とは何か」という内容で、建築士会の工藤さんより、基礎的な授業が行われました。

自然や建物など、国内や世界の景観写真を見ながら、景観の考え方を学び、景観づくりでは「市民・行政・企業」が協力することが大切なことを知りました。

また、佐土原には古くから昔のまま残っている部分(建物や道)があることを知りました。



佐土原小学校周辺の図



自然・道路(ワシントンアパーム)



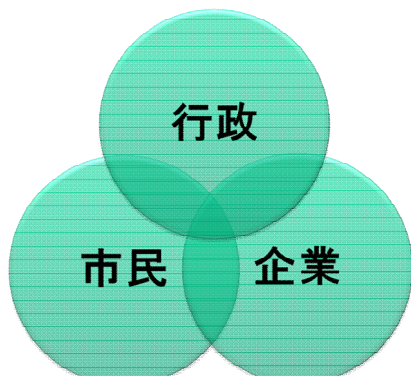
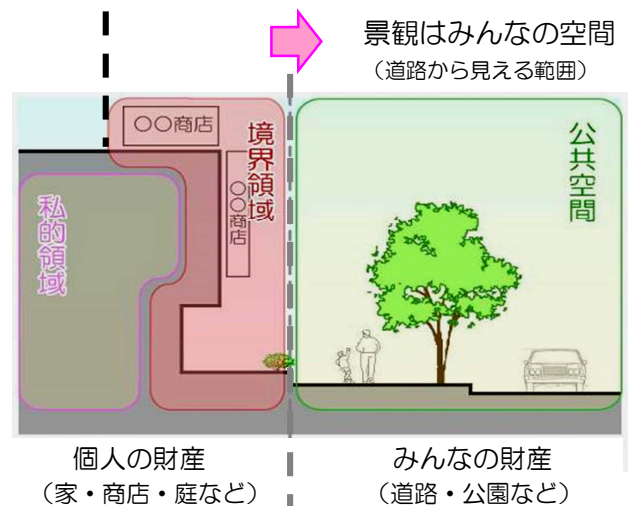
建築物(宮崎県庁本館)



産業(田野町 大根やぐら)



歴史(日南市 飢肥)



景観はみんなで作るもの・守るもの



講師の工藤さん(建築士会)

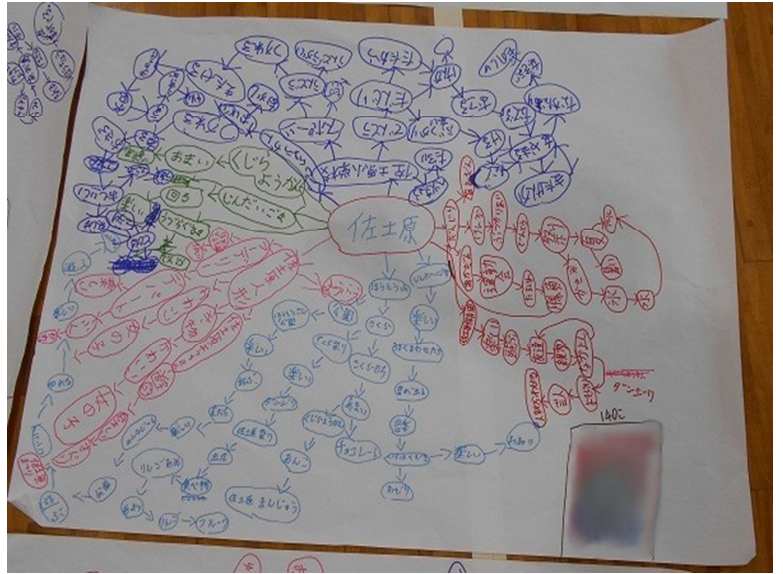


みんな真剣に聞いています。

## ■ 佐土原のイメージを探る～マインドマップ作成～

後半は、「マインドマップ（連想図）」づくりです。心（マインド）の中で思っている言葉を地図（マップ）のように自由に書いて、イメージをふくらませるものです。この「マインドマップ」という手法を用いて、「佐土原」をイメージする言葉を自由に書き出し、この中から「佐土原」に関する言葉の数と佐土原らしい言葉一つを各班ごとに発表しました。

→  
マインドマップ作成の様子。「佐土原」をイメージする言葉を書き出しています。



出来上がったマインドマップ

（言葉が枝葉状に描かれます）

★マインドマップ（連想図）を通じて、「佐土原」をイメージするきっかけとなりました。

「佐土原」といえば・・・旧阪本家、鶴松館、佐土原人形、などなど・・・

↑「佐土原」をイメージする言葉を100個以上あげている班もありました。



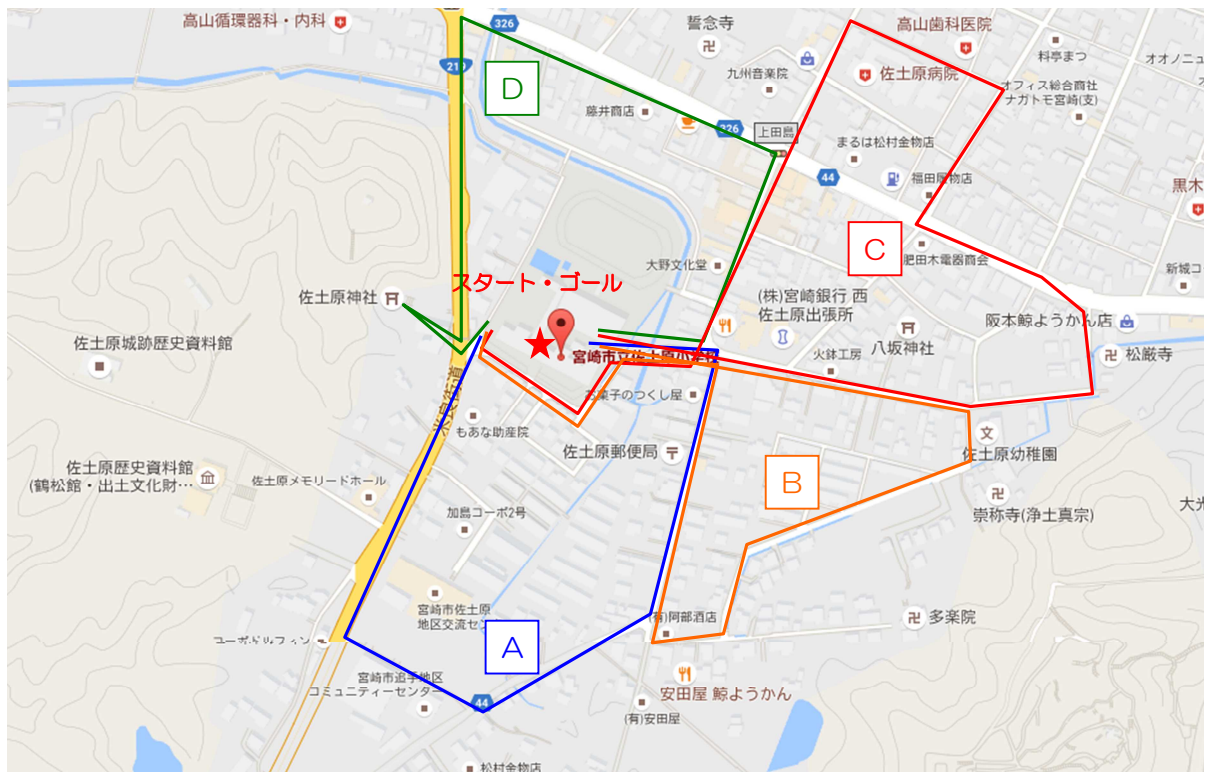
## 第2回「景観を調べる」

10月26日（木）2・3時間目

### ■ 「佐土原の景観」まち歩き

児童の皆さんは、いつも見慣れている佐土原小学校周辺に、どのような景観があるか調べるため、A～Dの4コースに分かれて、まち歩きしました。

→  
まち歩きのコース（4コース）





まち歩きの様子

### ★ まち歩きで見つけた景観

印象的な景観や心に残る景観を探して、その形を体を使って表現する「景観ポーズ」をみんなでやってみました。豊かな発想から生まれた景観ポーズはどれも個性的でした。



児童の皆さんは、「景観ポーズ」をととても楽しんでいました。



## 第3回「景観を表現する」 11月2日(木) 2・3時間目

### ■ 景観かるた

まち歩きで実演した景観ポーズ写真を使って各班ごとにかかるた作りをしました。作ったかるたは、絵を描いたり、色を塗ったり、どれも個性的なかるたができました。



↑かるた作成の様子

↑作成したかるた

## ■ 授業の最後に・・・

各班で作った景観かるたを使って、班対抗のかるた取り大会をしました。児童のみなさんはかるた取り大会を通して、楽しく景観を学ぶことができました。



↑ かるた取り大会の様子

☆☆ 記念撮影～みんな良い表情です～ ☆☆



## ■ 児童の皆さんの感想（一部を紹介します）

- 景観ポーズをとったことと、かるた作りが楽しかったです。
- マップ作りは、佐土原の伝統をいっぱい発表できて嬉しかったです。
- 景観は意外と身の回りであって驚きました。これから色々な景観を見つけてみたいです。
- 景観を教えてくれてありがとうございました。かるたを作って、みんなでかるた取り大会をしたのが楽しかったです。
- まち歩きをして、いろんな場所で景観ポーズをするなかで、景観がこんなに身近にあると思いませんでした。また景観について調べたいと思います。
- 景観教室で初めて知ったのは佐土原町全体が景観ということです。景観を教えてくださいました。本当にありがとうございました。
- 景観は建物や工業などで出来ていることや、建物は持ち主のものだけど、景観はみんなの物だということを知りやすく教えてくださいました。これからは佐土原以外の景観を見つけてみたいです。
- 景観教室では人の大切さと自然の大切さに気付きました。それに夢の建築士の皆様に会えて本当に嬉しかったです。町のことを詳しく見れたので嬉しかったし、楽しかったです。
- かるた作りはみんなで協力してとてもいいかるたができました。かるた取り大会はいっぱい取れて嬉しかったです。

## ■ 景観教室を終えて

佐土原小学校の周辺は、佐土原城跡や旧阪本家など歴史的な資源がたくさん残っています。景観は昔から変わらずそこにあり続けるものと、時間と共にどんどん変わっていくものがあります。そう考えると、今の景観は今でしか見ることができないのかもしれないかもしれません。景観教室を通して、自分たちが住んでいるまちの景観が、どんな様子なのかを感じ、考えるきっかけになると良いなと思っています。

数年前から佐土原小学校では景観ポーズを取り入れています。4年生にどうやって楽しく景観を感じてもらおうかと、当時担当だった宇田津さんのアイデアで始めました。まち歩きをしながら、見た物を自分の頭で考えて体でポーズとして表現するのです。最初は恥ずかしがっていた子ども、後半はノリノリで次のポーズを何にするか取り組んでくれました。この景観ポーズを基にして絵札をつかった『景観カルタ』は、個性が溢れるとっても素晴らしいものでした！授業の最後にしたカルタ取り大会は、真剣勝負の大盛り上がりでした。私も、とても楽しかった景観教室ですが、子ども達にも「景観＝楽しかった！！」という記憶が残ってくれたかなと感じています。

佐土原小学校4年生のみなさん、楽しい時間をありがとうございました。

(一社)宮崎県建築士会 工藤 登紀子